

がったものにした。

・産業建設課所管

◎町営住宅条例一部改正

入居手続きにおいて必要とされてきた連帯保証人に替え、新たに緊急時の連絡対応を目的とする緊急連絡人に切り替える。
◎18歳未満でも入居できるのか？

◎年齢制限は無い。選考委員会を通して入居の判断をする。

◎町は緊急連絡人に対し、滞納家賃の請求権利はあるのか。

◎あくまで入居者本人に、家賃請求していく。

・農業委員会所管

◎地図情報更新事業

地図情報システムは平成12年度、13年度で整備され、平成26年から28年にかけて更新した。その後のバイパスや送電網の整備、土地利用の変化など、情勢の変化を反映させることを目的に令和6年度から8年度までの3か年で空中撮影等を行い、地図情報を更新する。

・教育委員会所管

◎小中一貫教育校基本構想

持続可能な社会の作り手を育てる学校で、これまでどおり施設一体型小中一貫校を目指し、その手段としてこれまでの併設校とともに、義務教育学校制度の導入も視野に入れて協議していきたいと考える。

◎プロポーザルの目的は小中一貫校の建設のための基本設計業務を委託するにあたり広く技術提案を募集し、最も適切なものを受託者として選定するため。1次審査は書類審査とし、2次審査は1次審査通過の5社程度から技術提案書のプレゼンとヒアリングを行い評価基準に基づき1社を選定する。6年度中に基本設計を完了し、速やかに実施設計に進む。

◎国保診療所所管

◎医療技術職員住宅整備事業

人材確保のために必要な住宅を用意することが困難になってきていることから、新たに医療技術職員住宅を

建設する。木造2階建て1棟4戸、全体で1億2千5

百43万5千円となる。6月上旬頃着工、12月下旬に完成予定。

◎スプリンクラー整備事業

消防法の改正により有床診療所は令和7年6月30日までにスプリンクラー設備を設置しなければならない。パッケージ型自動消防設備とパッケージ型消化設備3基設置する。

◎工事期間中の診療に支障は出ないか。

◎一部足場等は設置するが、休診しないようにやりたい。

◎診療情報システム整備事業

国が推進する医療標準電子カルテ導入に対応するため、今後普及が進むであろう電子処方箋にも対応したシステムを整備する。

◎年間の維持費は。

◎今現在もオーダーリングシステムが動いているので、その費用に加えて月数万円のコストが増える。



令和6年3月25日 幌延深地層研究センター350m調査坑道公開

議会の用語

『特別委員会』

常任委員会とは別に、特定の審査をするために設置された委員会。

主なものに9月定例議会で行われる『決算審査特別委員会』や3月定例

議会で行われる新年度の予算について審査する『予算審査特別委員会』などがある。

編集後記

いよいよ、新しい年度が始まった。

新しいと言え、新入学、新社会人。昔のコマ一シヤルだが、この時期には「ピッカピッカの一年生」などと流れていたことを思い出す。新たに学校へ入学された児童・生徒、また、新たに企業に就職された社会人、まさに希望に満ちた人生が始まるのである。

現代社会では、セクハラ、パワハラなど何気ない行動や言動にも配慮が必要となっている。

我々も、新一年生の頃を思い出し、思いやりの気持ちを大切にしたいものである。

議会一同、この一年間、皆さんの声に耳を傾け、より良いまちづくりのため、しっかりと行政を監視してまいります。

議会報発行編集委員

- 委員長 深澤博幸
- 副委員長 佐藤忠志
- 委員 齋賀弘孝
- 委員 高橋秀之